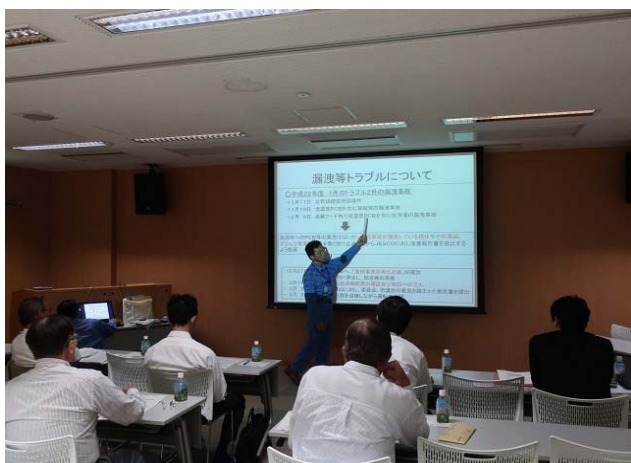


JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.163)

1. 新たに安全監視委員になられた方の勉強会が開催されました

平成29年10月11日(水)に豊田市主催の豊田市PCB処理安全監視委員勉強会が、豊田PCB処理事業所で開催され、10月3日(火)から新しく委員になられた方々が出席されました。勉強会では豊田市廃棄物対策課職員による安全監視委員の役割やJESCO社員からPCB処理等についての説明を行なった後、豊田PCB処理事業を紹介するビデオの視聴、見学通路からの施設視察が行われました。



「豊田市PCB処理安全監視委員会」は平成15年10月3日に豊田市により設置され、市民参加の監視を推進するため、市民代表及び周辺自治区代表(9名)、周辺企業代表(2名)、学識経験者(4名)の15名で構成されています。

現委員の任期は、平成29年10月3日～平成31年10月2日の2年間となっております。

施設視察後、委員の皆様から寄せられたご質問に対して、国内における高濃度PCB廃棄物の処理の状況、PCBへのばく露に対して時間制限内での作業や作業員の安全衛生管理、施設点検では長期的な計画に沿った対応をしていることなどの説明をし、ご理解をいただきました。



2. 豊田PCB廃棄物処理施設 秋期定期点検のご案内

豊田PCB廃棄物処理施設では、11月24日(金)から12月27日(水)まで、34日間をかけて秋期定期点検を行います。

詳細については、秋期定期点検終了後に改めてお伝えします。

3. 衛生大会を開催

全国労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。

昭和25年に第1回が実施されて以来、本年で68回となりました。

平成29年度は「働き方改革で見直そう みんなが輝く 健康職場」のスローガンのもと、10月1日(日)～7日(土)に実施されました。



豊田PCB処理事業所では、労働衛生活動の大切さを再確認するために、10月2日(月)にJESCO、運転管理会社合同で衛生大会を開催しました。

この衛生大会では、先ず、所長より、JESCO社長の「全国労働衛生週間を契機として、心と体の健康の重要性について認識を深め、労働衛生活動の着実な実行を期待する」とのメッセージが事業所で働く全従業員に伝達されました。

続いて、運転管理会社の社長からは、労働衛生活動の大切さに関する訓示がありました。

4. 総合防災訓練の実施

火災発生時に被害を最小限に止め、事業所の全従業員の安全と避難確保を図る目的で、10月13日(金)に、豊田市消防本部協力の下、総合防災訓練を実施しました。

自動火災報知設備発報に始まり、緊急避難、人員点呼、初期消火活動、豊田市消防本部との連帯訓練、消火完了後の鎮火確認に至るまで、実践に即した有意義な訓練に繋がりました。

また、消火活動中に発生した怪我人を大型梯子車で救助する訓練も実施しました。



デジ丸

問い合わせ先

アザラシのピーちゃん

中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>